

2016年3月28日

受験生のみなさんへ

立命館大学入学センター

2017年度立命館大学入学試験の変更点について

2017年度立命館大学入学試験の変更点は以下のとおりです。詳細については一般入学試験については6月下旬発行予定の『2017入試ガイド』、AO入試等については随時ホームページに掲載する『入学試験要項』にてご確認ください。

【1】出願方法

2017年度入学試験から一般入学試験（全学統一方式(文系)・全学統一方式(理系)・薬学方式・学部個別配点方式・センター試験併用方式・IR方式・「センター試験+面接」グローバル方式・後期分割方式・「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式・センター試験方式）において、すべてWeb出願のみでの受付になります。

【2】募集

1. 経済学部経済学科の募集方法の変更と国際経済学科の募集停止（予定）

経済学部経済学科に経済専攻と国際専攻を開設します。（※）これに伴い、国際経済学科は募集を停止します。

※2017年4月開設予定。入学定員および3年次入学定員の変更に伴う収容定員に係る学則変更認可申請中。内容は予定であり、変更する場合があります。

2. 情報理工学部情報理工学科の設置と情報システム学科、情報コミュニケーション学科、メディア情報学科、知能情報学科の募集停止（予定）

情報理工学部情報理工学科を開設し、以下7コースを設置します。（※）

- ・システムアーキテクトコース
- ・セキュリティ・ネットワークコース
- ・先端社会デザインコース
- ・実世界情報コース
- ・画像・音メディアコース
- ・知能情報コース
- ・情報システムグローバルコース（英語コース）

これに伴い、情報システム学科、情報コミュニケーション学科、メディア情報学科、知能情報学科は募集を停止します。

※2017年4月開設予定。収容定員に係る学則変更認可申請中。情報理工学科設置届出書類提出予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

3. 入学定員の変更（予定）

次の学部では入学定員を変更します。（※）

- ・国際関係学部
- ・文学部
- ・映像学部
- ・経営学部
- ・政策科学部

- ・経済学部
- ・スポーツ健康科学部
- ・理工学部
- ・情報理工学部
- ・生命科学部

※2017年4月変更予定。入学定員および3年次入学定員の変更に伴う収容定員に係る学則変更認可申請中。内容は予定であり、変更する場合があります。

【3】一般入学試験

1. 本学独自試験

実施する入試方式、試験日は以下の通りです。後期分割方式・「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式の実施日を3月7日に変更します。また3月6日に情報理工学部「『センター試験+面接』グローバルコース方式」を新設します。

	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月7日	2月8日	2月9日	3月6日	3月7日		
法学部	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	学部個別 配点方式	センター 試験併用 方式	センター 試験併用 方式	—	後期分割 方式		
産業社会学部								IR方式(※1)		—	
国際関係学部								—		—	
文学部								—		—	
映像学部								—		—	
経営学部								—		—	感性(※2)
政策科学部								—		—	—
総合心理学部								—		—	—
経済学部								—		—	—
スポーツ健康科学部								—		—	—
理工学部	—	全学統一方式 (理系)	全学統一方式 (理系)	—	—	—	—	グローバル(※3)	—		
情報理工学部		—	—	—							
生命科学部		—	—	—							
薬学部		薬学方式	—	—							

(※1) 国際関係学部「IR方式(英語資格試験利用型)」

(※2) 経営学部「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式

(※3) 情報理工学部「センター試験+面接」グローバルコース方式

(1)入試方式の新設・変更

①情報理工学部「『センター試験+面接』グローバル方式」の新設

情報理工学部情報理工学科情報システムグローバルコースに「センター試験+面接」グローバルコース方式を新設します。この方式で受験・合格した場合は「情報システムグローバルコース(英語コース)」を履修します。

この方式では、センター試験の「外国語」の得点率が80%以上、「数学」の得点率が70%以上であることを合格の条件とします。

出題教科		出題範囲	配点	
センター試験 受験科目	外国語	英語(リスニングを含む)	200点	300点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	100点	

+

本学独自試験	試験時間	配点
面接	15分	100点

②情報理工学部「センター試験併用方式」の変更

従来の「英国数型」と「数学重視型」を廃止し、「情報理工学部型」を新設します。

出題教科		科目	出題範囲	配点	
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	合計 400点
	数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B（数列、ベクトル）	200点	
センター試験 受験科目	国語	「国語」（近代以降の文章のみ）		高得点	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・ 数学B」		1教科を採用	
				100点	

(2)配点の変更【情報理工学部】

情報理工学部においては、「学部個別配点方式」において、以下の通り配点が変わります。

<学部個別配点方式>

情報理工学部

2016年度入試

外国語	数学	理科
150点	100点	100点
合計 350点		

→

2017年度入試

外国語	数学	理科
150点	150点	100点
合計 400点		

2. センター試験方式

実施する教科・科目型、選考時期は以下の通りです。

選考時期 教科・科目型	2月選考			3月選考
	7科目型	5教科型	3教科型	後期型(4教科型)
法学部	○			
産業社会学部				
国際関係学部				
文学部			○	
映像学部	—			
経営学部		○		○
政策科学部				
総合心理学部				
経済学部			○	
スポーツ健康科学部	○		—	
理工学部				
情報理工学部				
生命科学部			○	
薬学部		—		—

※総合心理学部で3教科型を廃止します。

※経済学部経済学科国際専攻ではセンター試験方式を実施しません。

※情報理工学部情報システムグローバルコースではセンター試験方式を実施しません。

(1)英語外部資格試験のスコア保持者への特別措置の変更【法学部と理工学部を除くすべての学部】

英語外部試験の資格・スコア保持者への特例措置における満点換算基準について、適用する英語外部資格試験に「TEAP(4技能)」を加え、下記の通り満点換算基準点を変更します。

英語外部資格試験名	備考
①実用英語技能検定（受験時期は問わない）：準1級以上	変更なし
②TOEFL iBT®テスト（2015年4月以降に受験した試験）：72以上	2016年度は71以上
③IELTS(Academic Module)（2015年4月以降に受験した試験）：バンドスコア5.5以上	変更なし
④GTEC CBT（2015年4月以降に受験した試験）：1,250以上	2016年度は1,150以上
⑤TEAP（4技能）（2015年4月以降に受験した試験）：334以上	新規

(2)「韓国語」の使用が可能【文学部】

文学部では、「センター試験方式(7科目型)(5教科型)(3教科型)(後期型<4教科型>)」の教科「外国語」において、「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」に加え、新たに「韓国語」が使用できることになりました。

(3)科目・配点の変更【情報理工学部】【薬学部】

情報理工学部ではセンター試験方式(7科目型)(5教科型)(3教科型)(後期型<4教科型>)において以下のとおり科目・配点の変更を行います。また薬学部ではセンター試験方式(7科目型)において以下のとおり科目・配点の変更を行います。

【情報理工学部】

情報理工学部では「センター試験方式(7科目型)(5教科型)(3教科型)(後期型<4教科型>)」の教科「外国語」については「英語」のみを使用し、配点を200点とすることになりました。この変更により「センター試験方式(3教科型)(後期型<4教科型>)」では合計点が600点に変更になります。

「センター試験方式(3教科型)」では「国語」「公民」「地理歴史」の選択を廃止します。

「センター試験方式(7科目型)(5教科型)」の「理科」については、「物理」「化学」「生物」から高得点1科目を採用し200点を配点するとともに、高得点2科目を採用する科目では「理科」200点配当科目以外の科目から採用します。変更後は以下の通りとなります。

<センター試験方式(7科目型)>

センター試験受験教科・科目		配点	
外国語	「英語」	200点	合計 900点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点	
数学	「数学I・数学A」および「数学II・数学B」	200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から高得点1科目採用	200点	
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	高得点 2科目 を採用 2科目で 200点 (各100点)	
地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
理科	「物理」、「化学」、「生物」 ただし上記の理科（配点200点）で採用された科目を除く		

<センター試験方式（5教科型）>

センター試験受験教科・科目		配点	
外国語	「英語」	200点	合計 800点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点	
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から高得点1科目採用	200点	
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	高得点 1科目 を採用	
地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		100点
理科	「物理」、「化学」、「生物」 ただし上記の理科（配点200点）で採用された科目を除く		

<センター試験方式（3教科型）>

センター試験受験教科・科目		配点	
外国語	「英語」	200点	合計 600点
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から高得点1科目採用	200点	

<センター試験方式（後期型）>

センター試験受験教科・科目		配点	
外国語	「英語」	200点	合計 600点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点	
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から高得点1科目採用	100点	

【薬学部】

薬学部ではセンター試験方式(7科目型)の「理科」において「物理」「化学」「生物」から2科目を採用し配点を300点(各150点)に変更します。また高得点を採用する教科から「理科」を廃止し、「公民」「地理歴史」から1科目を採用し配点を100点とします。

変更後は以下の通りとなります。

<センター試験方式（7科目型）>

センター試験受験教科・科目		配点	
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択	200点	合計 900点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点	
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目採用	300点 (各150点)	
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	高得点1科目 を採用	
地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		100点

3. 出願条件の変更【理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部】

理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部では、高等学校における理数科に属する科目（理数数学Ⅱ、理数物理、理数科学、理数生物）を新たに出願条件の科目に付け加えます。

学部	入試方式	出願条件
理工学部 情報理工学部 生命科学部 薬学部	センター試験方式 (全ての型共通)	高等学校等で「数学Ⅲ」または「 理数数学Ⅱ 」を履修し、単位を修得している、または修得見込みであること、もしくは実用数学技能検定（数検）準1級以上に合格していること。
情報理工学部	センター試験 併用方式	高等学校等で物理（「物理基礎」および「物理」、または「 理数物理 」）・化学（「化学基礎」および「化学」、または「 理数化学 」）・生物（「生物基礎」および「生物」、または「 理数生物 」）のいずれかを履修し、単位を修得している、または修得見込みであること。

【4】 A0 選抜入学試験

1. 入試方式の新設

以下の入試方式を新設します。

学部	入試方式
文学部	国際方式（デュアル・ディグリー・プログラム）
経済学部	英語重視方式
情報理工学部	グローバル・ICT リーダー方式 グローバル・センター試験方式
生命科学部	科学技術力発掘方式

2. 入試方式の変更

以下の入試方式を変更します。

学部	入試方式	変更点
文学部	課題論文方式	日本史研究学域での実施を取りやめ、新たにコミュニケーション学域で実施します。
	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語）	これまでの「国際方式(英語)」から語種を増やしています。

【5】 推薦入学試験（指定校制：東日本大震災被災地域指定）

2017年度から「推薦入学試験(指定校制:東日本大震災被災地域指定)」方式を廃止します。

【6】 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験/文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験

従来は「法学部・産業社会学部・国際関係学部・文学部・映像学部・経営学部・政策科学部・総合心理学部・経済学部・スポーツ健康科学部」を志望する場合に第1志望学部と第2志望学部を選択していましたが、2017年度入試よりその対象を全ての募集学部に変更します（薬学部では「スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験」の募集をしていません）。

以上